

中学生は体や心の成長がめざましく、いくつかの面では、すでに親を越えたと感じていることもあります。中学生が自分の力を発揮したり、試したりできる機会を地域社会の中で作り出せば、その体験から、自信を得たり、学んだり、あるいは地域の人とのつながり合いを深めたりすることができるでしょう。
みんなで地域社会に中学生の「出番」を準備しましょう。



1 中学生が力を発揮できそうな地域の行事や場面を書き出しましょう。

2 出てきた意見をもとに、中学生の活躍の場面をつくりましょう。

いつ	どのような場で

3 この活動ではどの程度中学生に任せることが適当でしょうか。また、支援が必要だとすればどんな点でしょうか。

- 任せることは…企画 会場手配 渉外 物品購入 広報 運搬 運営 会計 片づけ
- 支援することは…参加者等の安全確保 中学生の保険加入……などから考えましょう。

4 この活動の相談役となってもらえる大人や学生、あるいは関係する団体を確認しましょう。

中学生の活動を、周囲の人がどのように評価するかが、次回の意欲に大きくかわります。改善すべき点を伝える必要がある場合でも、まず、努力した部分を積極的に認め、そのあとで、今後の目標として伝えると効果的です。成果をどのような形で認めたり、広く伝えたりするのかといったことについても、事前に相談しておきましょう。また、このような活動を通じて地域の人とのつながりが深まれば、子どもたちも、地域の人から見守られていることを意識するようになり、自覚や責任をもって行動しようとする意識が高まります。

POINT